

# 平成 22 年国勢調査結果の概要

これは、平成 22 年 10 月 1 日現在で実施された国勢調査の人口等基本集計及び小地域集計結果のうち、北九州市に関する結果をまとめたものである。

## 1 人口

平成 22 年 10 月 1 日現在の北九州市の人口は 976,846 人で、平成 17 年国勢調査と比べると 16,679 人、1.7%の減少であった。これを男女別にみると、男性は 459,305 人(平成 17 年国勢調査と比べて 7,474 人、1.6%減)、女性は 517,541 人(同 9,205 人、1.7%減)であった。男性は女性より 58,236 人少なく、性比(女 100 人に対する男の割合)は 88.7 で平成 17 年国勢調査の 88.6 から 0.1 ポイント増であった。

### (1)人口の推移(現在の市域による)

第 1 回国勢調査(大正 9 年)で 433,185 人であった市域人口は、昭和 40 年には 100 万人を超え昭和 55 年国勢調査で最大となった。

昭和 60 年以降人口は減少傾向となり、平成 2 年国勢調査では前回と比較して 29,947 人減と大幅な減少となった。その後も引き続き人口は減少しており、平成 12 年国勢調査では前回比 8,127 人減、平成 17 年国勢調査では前回比 17,946 人減、今回国勢調査では前回比 16,679 人減となった。

図 1 - 年別、男女別人口及び世帯数の推移

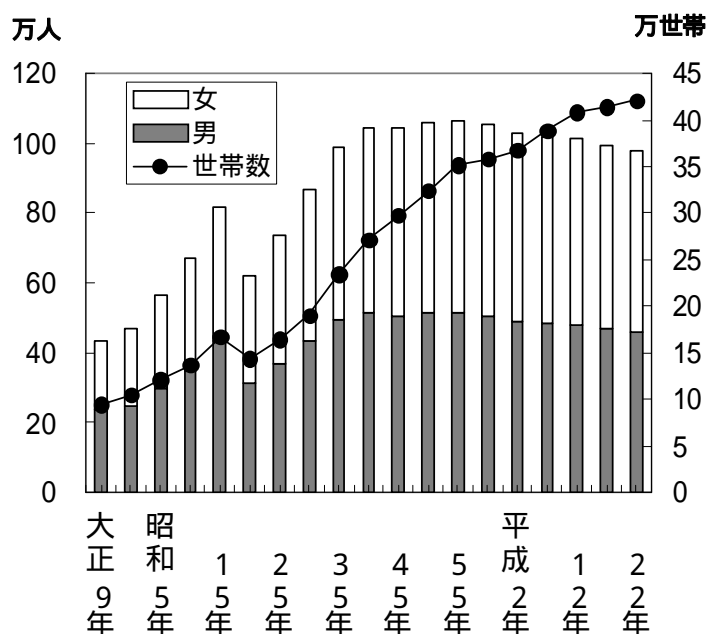


表 1 - 人口の推移

実施年	世帯数	人口			人口増減数	人口増減率	1世帯当たり人員	女100人につき男
		総数	男	女				
大正9年	94,689	433,185	235,500	197,685	-	-	4.57	119.1
14年	104,387	471,103	248,338	222,765	37,918	8.75	4.51	111.5
昭和5年	120,659	563,188	295,887	267,301	92,085	19.55	4.67	110.7
10年	136,560	669,187	349,600	319,587	105,999	18.82	4.90	109.4
15年	166,938	818,722	434,071	384,651	149,535	22.35	4.90	112.8
22年	143,328	622,178	314,446	307,732	196,544	24.01	4.34	102.2
25年	164,581	736,572	370,021	366,551	114,394	18.39	4.48	100.9
30年	190,424	868,032	431,201	436,831	131,460	17.85	4.56	98.7
35年	234,488	986,401	492,897	493,504	118,369	13.64	4.21	99.9
40年	271,365	1,042,388	512,078	530,310	55,987	5.68	3.84	96.6
45年	297,232	1,042,318	504,927	537,391	70	0.01	3.51	94.0
50年	323,978	1,058,442	513,353	545,089	16,124	1.55	3.27	94.2
55年	351,310	1,065,078	514,167	550,911	6,636	0.63	3.03	93.3
60年	358,382	1,056,402	506,618	549,784	8,676	0.81	2.95	92.1
平成2年	367,341	1,026,455	488,120	538,335	29,947	2.83	2.79	90.7
7年	388,741	1,019,598	483,936	535,662	6,857	0.67	2.62	90.3
12年	408,080	1,011,471	478,605	532,866	8,127	0.80	2.48	89.8
17年	413,510	993,525	466,779	526,746	17,946	1.77	2.40	88.6
22年	420,702	976,846	459,305	517,541	16,679	1.68	2.32	88.7

注) 世帯及び人口は、国勢調査結果を昭和40年10月1日の市域に組み替えたもので、昭和45年以降は、次の国勢調査時点の市域に組み替えたものである。

注) 世帯及び人口は、国勢調査結果を昭和40年10月1日の市域に組み替えたもので、昭和45年以降は、次の国勢調査時点の市域に組み替えたものである。

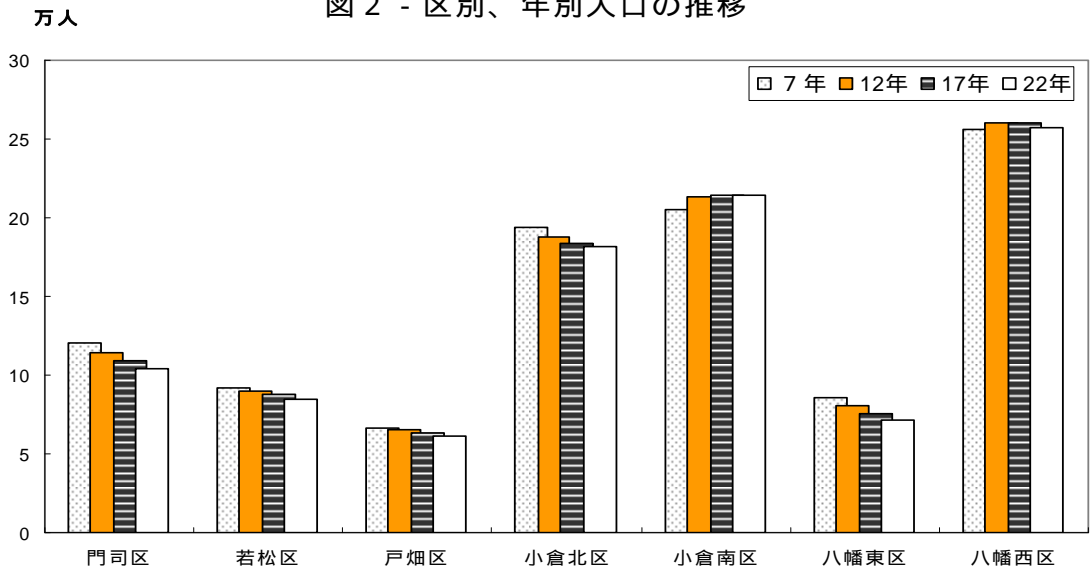
(2) 区別人口

区別の人口は、八幡西区の257,097人がもっとも多く、小倉南区214,793人、小倉北区181,936人と続き、以下門司区、若松区、八幡東区、戸畑区の順であった。これを平成17年国勢調査と比べると、小倉南区(169人、0.1%増)のみ増加し、他の6区では減少した。

表2 - 区別人口、年別人口

行政区	人口			増加数			増加率(%)		
	12年	17年	22年	7/12	12/17	17/22	7/12	12/17	17/22
北九州市	1,011,471	993,525	976,846	14,984	17,946	16,679	1.5	1.8	1.7
門司区	114,750	108,677	104,469	13,145	6,073	4,208	10.3	5.3	3.9
若松区	89,560	87,340	85,167	1,296	2,220	2,173	1.5	2.5	2.5
戸畑区	65,045	63,714	61,538	5,592	1,331	2,176	7.9	2.0	3.4
小倉北区	187,684	183,286	181,936	14,367	4,398	1,350	7.1	2.3	0.7
小倉南区	213,372	214,624	214,793	19,928	1,252	169	10.3	0.6	0.1
八幡東区	80,608	75,814	71,801	10,538	4,794	4,013	11.6	5.9	5.3
八幡西区	260,452	260,070	257,097	7,434	382	2,973	2.9	0.1	1.1

図2 - 区別、年別人口の推移



(3) 年齢別人口

人口の年齢構造をみると、15歳未満の年少人口126,391人(総人口に占める割合12.9%)、15~64歳の生産年齢人口599,183人(同61.3%)、65歳以上の老年人口244,860人(同25.1%)となった。

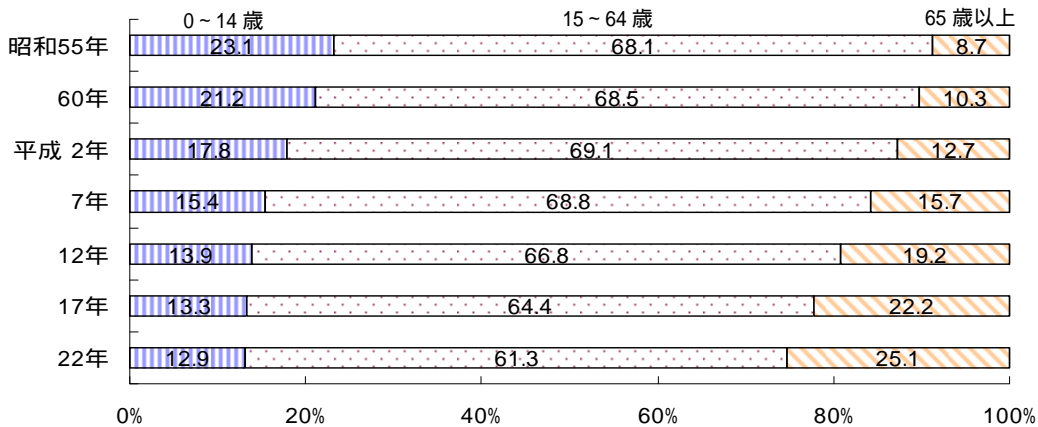
これを平成17年国勢調査と比べると、年少人口5,502人減、生産年齢人口40,593人減に対し、老年人口は23,875人増となり、生産年齢人口の減少と老年人口の増加が際だっている。総人口に占める割合は、年少人口が0.4ポイントの減、生産年齢人口が3.1ポイントの減、老年人口が2.9ポイントの増となっている。

表3 - 年齢3区分別人口

年次別人口	総数 <sup>1)</sup>	0~14歳		15~64歳		65歳以上		平均年齢
		人	構成比%	人	構成比%	人	構成比%	
昭和55年	1,065,078	246,154	23.1	725,073	68.1	92,691	8.7	-
60年	1,056,402	223,518	21.2	723,711	68.5	108,757	10.3	36.1
平成2年	1,026,455	182,798	17.8	709,516	69.1	130,423	12.7	38.5
7年	1,019,598	156,649	15.4	701,664	68.8	160,584	15.7	40.6
12年	1,011,471	140,202	13.9	675,675	66.8	194,250	19.2	42.6
17年	993,525	131,893	13.3	639,776	64.4	220,985	22.2	44.5
22年	976,846	126,391	12.9	599,183	61.3	244,860	25.1	46.1
男	459,305	64,663	14.1	292,057	63.6	99,040	21.6	44.0
女	517,541	61,728	11.9	307,126	59.3	145,820	28.2	47.9

1) 年齢不詳を含む

図3 - 年齢3区分別人口の推移



## 2 世帯

### (1) 世帯数及び世帯人員

世帯数は420,702世帯で、平成17年国勢調査と比べると7,192世帯、1.7%の増加であった。内訳をみると一般世帯が419,984世帯(平成17年国勢調査と比べて7,737世帯、1.9%増)、施設等の世帯は718世帯(同39世帯、5.7%減)であった。また、1世帯当たり人員は2.27人となり平成17年国勢調査と比べて0.13人の減となった。

一般世帯を世帯人員別にみると、1人世帯が34.6%と最も多く、次いで2人世帯29.7%、3人世帯17.6%、4人世帯12.7%と続き、これら世帯人員4人以下の世帯で一般世帯の9割強を占めている。前回と比べると、1人世帯が2.5ポイント、2人世帯が0.4ポイント増加したほかは、すべての区分で減少となり、少数世帯化がさらに進行している。

表4 - 世帯数及び世帯人員

区分	北九州市	門司区	若松区	戸畑区	小倉北区	小倉南区	八幡東区	八幡西区
世帯総数 1)	420,702	44,232	33,495	28,064	89,036	86,420	32,142	107,313
一般世帯数	419,984	44,159	33,425	28,011	88,848	86,295	32,096	107,150
世帯人員が1人	145,276	13,676	9,095	10,971	40,664	24,979	11,902	33,989
2人	124,849	14,744	10,448	7,938	23,893	26,051	9,841	31,934
3人	73,907	7,991	6,447	4,676	12,857	16,828	5,338	19,770
4人	53,517	5,403	4,946	3,195	8,225	12,801	3,543	15,044
5人	16,646	1,710	1,762	919	2,394	4,125	1,039	4,697
6人以上	6,149	635	727	312	815	1,511	433	1,716
一般世帯人員	951,685	101,309	82,589	60,223	177,081	208,988	69,746	251,749
一般世帯の1世帯当たり人員	2.27	2.29	2.47	2.15	1.99	2.42	2.17	2.35
施設等の世帯	718	73	70	53	188	125	46	163

1) 世帯の種類「不詳」を含む。

一般世帯を家族類型別にみると、核家族世帯241,293世帯(一般世帯に占める割合57.5%)、その他の親族世帯28,875世帯(同6.9%)、非親族を含む世帯3,466世帯(同0.8%)、単独世帯145,276世帯(同34.6%)となっている。過去からの推移をみると核家族世帯の割合が減少し、替わって単独世帯が大幅に増加している。

表5 - 家族類型別一般世帯数

区分	平成17年						平成22年					
	総数	親族のみの世帯				単独世帯	総数	親族のみの世帯				単独世帯
		総数	核家族世帯	核家族以外の世帯	非親族を含む世帯			総数	核家族世帯	核家族以外の世帯	非親族を含む世帯	
一般世帯数	412,247	277,810	245,573	32,237	2,253	132,184	419,984	270,168	241,293	28,875	3,466	145,276
一般世帯人員	969,769	833,009	700,904	132,105	4,576	132,184	951,685	794,692	679,225	115,467	8,753	145,276

(2) 高齢者のいる世帯

一般世帯のうち、65歳以上の親族がいる世帯は162,759世帯で、平成17年国勢調査と比べると13,064世帯8.7%増で、一般世帯に占める割合は39.5%であった。

世帯人員のうち65歳以上親族が占める割合は65.9%であり、およそ3分の2が65歳以上の親族で占められている。

65歳以上の高齢単身世帯は52,398人で、平成17年国勢調査と比べると6,921人、15.2%の増加となった。また、高齢単身世帯が高齢者世帯全体に占める割合は32.2%であった。

65歳以上の女性高齢単身世帯は39,357人で65歳以上の高齢単身世帯の75.1%を占めている。

表6 - 高齢者世帯

区 分	総数	親族人員 が1人	2	3	4	5	6	7人以上
65歳以上親族のいる一般世帯								
世帯数	162,759	52,398	68,286	24,950	9,611	4,271	2,291	952
世帯人員	344,359	52,398	136,572	74,850	38,444	21,355	13,746	6,994
65歳以上親族人員	226,955	52,398	110,355	39,577	13,874	5,722	3,451	1,578

表7 - 高齢単身世帯

高齢単身世帯の男女	総数	65～69 歳	70～74	75～79	80～84	85歳 以上	(別掲) 60歳 以上
65歳以上の高齢単身世帯数	52,398	11,534	11,933	12,599	9,576	6,756	65,926
男	13,041	4,083	3,193	2,696	1,922	1,147	19,503
女	39,357	7,451	8,740	9,903	7,654	5,609	46,423

3 配偶関係

15歳以上人口を配偶関係別にみると、有配偶者は男性234,256人、女性234,759人で15歳以上人口に占める割合(有配偶率)はそれぞれ59.9%、51.8%となっている。未婚者は男性117,344人、女性105,113人で15歳以上人口に占める割合(未婚率)はそれぞれ30.0%、23.2%、死別者は男性13,044人、女性69,266人で15歳以上人口に占める割合(死別率)はそれぞれ3.3%、15.3%、離別者は男性19,814人、女性36,164人で15歳以上人口に占める割合(離別率)はそれぞれ5.1%、8.0%となっている。

表8 - 配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口(平成22年)

年 齢	総数	男					女				
		総数 <sup>1)</sup>	未婚	有配偶	死別	離別	総数 <sup>1)</sup>	未婚	有配偶	死別	離別
総数	844,043	391,097	117,344	234,256	13,044	19,814	452,946	105,113	234,759	69,266	36,164
15～19歳	46,217	23,576	23,231	123	2	11	22,641	22,314	186	2	16
20～24	48,095	24,568	22,143	1,739	8	88	23,527	20,412	2,492	14	273
25～29	51,953	25,687	16,995	7,657	12	387	26,266	15,261	9,746	30	886
30～34	58,782	28,968	12,436	15,135	17	842	29,814	10,495	17,106	67	1,768
35～39	68,362	33,435	10,948	20,376	60	1,494	34,927	8,452	22,715	138	3,160
40～44	60,840	29,223	8,012	18,933	75	1,746	31,617	6,237	20,955	284	3,667
45～49	56,858	27,101	6,149	18,417	145	1,968	29,757	4,592	20,385	515	3,867
50～54	57,656	28,015	4,924	20,175	247	2,227	29,641	3,335	21,063	960	3,911
55～59	68,781	32,960	4,941	24,176	577	2,753	35,821	3,330	25,559	2,035	4,427
60～64	81,639	38,524	4,040	29,300	1,174	3,385	43,115	3,326	29,896	4,288	5,037
65～69	66,999	30,648	1,701	24,840	1,483	2,142	36,351	2,240	23,973	6,447	3,180
70～74	58,123	25,325	919	20,758	1,862	1,409	32,798	1,780	18,446	9,680	2,289
75～79	51,388	20,839	538	16,693	2,431	848	30,549	1,570	13,392	13,178	1,732
80～84	36,790	13,980	268	10,661	2,422	375	22,810	1,099	6,544	13,338	1,147
85歳以上	31,560	8,248	99	5,273	2,529	139	23,312	670	2,301	18,290	804
(再掲)											
65歳以上	244,860	99,040	3,525	78,225	10,727	4,913	145,820	7,359	64,656	60,933	9,152
65～74歳	125,122	55,973	2,620	45,598	3,345	3,551	69,149	4,020	42,419	16,127	5,469
75歳以上	119,738	43,067	905	32,627	7,382	1,362	76,671	3,339	22,237	44,806	3,683

1) 配偶関係「不詳」を含む。

表9 - 配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口の構成(平成22年)

年齢	男					女				
	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	100.0	30.0	59.9	3.3	5.1	100.0	23.2	51.8	15.3	8.0
15~19歳	100.0	98.5	0.5	0.0	0.0	100.0	98.6	0.8	0.0	0.1
20~24	100.0	90.1	7.1	0.0	0.4	100.0	86.8	10.6	0.1	1.2
25~29	100.0	66.2	29.8	0.0	1.5	100.0	58.1	37.1	0.1	3.4
30~34	100.0	42.9	52.2	0.1	2.9	100.0	35.2	57.4	0.2	5.9
35~39	100.0	32.7	60.9	0.2	4.5	100.0	24.2	65.0	0.4	9.0
40~44	100.0	27.4	64.8	0.3	6.0	100.0	19.7	66.3	0.9	11.6
45~49	100.0	22.7	68.0	0.5	7.3	100.0	15.4	68.5	1.7	13.0
50~54	100.0	17.6	72.0	0.9	7.9	100.0	11.3	71.1	3.2	13.2
55~59	100.0	15.0	73.3	1.8	8.4	100.0	9.3	71.4	5.7	12.4
60~64	100.0	10.5	76.1	3.0	8.8	100.0	7.7	69.3	9.9	11.7
65~69	100.0	5.6	81.0	4.8	7.0	100.0	6.2	65.9	17.7	8.7
70~74	100.0	3.6	82.0	7.4	5.6	100.0	5.4	56.2	29.5	7.0
75~79	100.0	2.6	80.1	11.7	4.1	100.0	5.1	43.8	43.1	5.7
80~84	100.0	1.9	76.3	17.3	2.7	100.0	4.8	28.7	58.5	5.0
85歳以上	100.0	1.2	63.9	30.7	1.7	100.0	2.9	9.9	78.5	3.4
(再掲)										
65歳以上	100.0	3.6	79.0	10.8	5.0	100.0	5.0	44.3	41.8	6.3
65~74歳	100.0	4.7	81.5	6.0	6.3	100.0	5.8	61.3	23.3	7.9
75歳以上	100.0	2.1	75.8	17.1	3.2	100.0	4.4	29.0	58.4	4.8

1) 配偶関係「不詳」を含む。

有配偶率、未婚率はともに男性の方が高くなっているが、死別率、離別率では女性の方が高い。有配偶率を年齢5歳階級別にみると、男性は15~19歳(0.5%)、20~24歳(7.1%)で10%以下となっているが、20歳代後半から上昇し30歳代で50%を超え、70~74歳の82.0%をピークとして65~79歳で80%以上の高率を示し、75歳以上では次第に低下している。一方、女性は20~24歳で10.6%と10%を超えているが、男性と同じく20歳代後半から上昇し30歳代後半で60%を超え、55~59歳の71.4%で早くもピークを迎え、その後60歳代から低下し70歳代後半から50%以下となっている。

平成17年国勢調査と比べると、有配偶率は男女ともに0.9ポイント低下している。これを年齢5歳階級別にみると、男性は20~79歳までの階級で低下しているが、80~84歳で0.5ポイント、85歳以上で1.9ポイントとそれぞれ上昇している。女性は15~24歳までの各階級で低下しているが、65~69歳で1.4ポイント、70~74歳で2.4ポイント、75~79歳で2.7ポイント、80~84歳で4.6ポイント、85歳以上で1.2ポイントとそれぞれ上昇している。全体として有配偶率は低下の傾向にあるが、特に男性では45~49歳と60~64歳、女性では45~49歳の各階級での低下が目立っている。これに対して、男性は80歳以上、女性は65歳以上の年齢階級では有配偶率は前回調査を上回っている。

表10 - 配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口(平成17年)

年齢	総数	男					女				
		総数1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	860,761	398,792	119,075	242,582	12,455	17,788	461,969	108,895	243,464	69,733	34,093
15~19歳	50,440	25,750	25,624	120	3	3	24,690	24,421	249	3	16
20~24	57,925	29,102	26,814	2,143	5	139	28,823	25,379	3,072	11	349
25~29	60,042	29,410	20,107	8,834	13	450	30,632	18,215	11,276	26	1,082
30~34	69,386	33,786	14,870	17,888	17	994	35,600	11,908	21,001	70	2,539
35~39	61,654	29,539	8,515	18,614	48	1,328	32,115	6,720	21,446	180	3,089
40~44	57,878	27,592	5,946	19,103	75	1,567	30,286	4,557	21,322	328	3,474
45~49	58,717	28,559	4,756	20,945	145	1,950	30,158	3,334	22,039	657	3,571
50~54	70,047	33,642	4,701	25,247	377	2,448	36,405	3,272	26,876	1,403	4,272
55~59	83,507	39,442	3,874	30,806	773	3,062	44,065	3,296	32,119	2,954	5,054
60~64	70,180	32,720	1,737	27,159	1,052	2,159	37,460	2,196	26,772	4,721	3,314
65~69	62,680	28,246	970	23,691	1,464	1,623	34,434	1,784	22,217	7,468	2,493
70~74	58,433	25,052	610	20,716	2,090	1,117	33,381	1,630	17,963	11,237	2,032
75~79	45,583	19,017	348	15,404	2,306	596	26,566	1,250	10,906	12,469	1,489
80~84	29,521	10,258	149	7,773	1,875	239	19,263	591	4,639	12,829	857
85歳以上	24,768	6,677	54	4,139	2,212	113	18,091	342	1,567	15,377	462
(再掲)											
65歳以上	220,985	89,250	2,131	71,723	9,947	3,688	131,735	5,597	57,292	59,380	7,333
65~74歳	121,113	53,298	1,580	44,407	3,554	2,740	67,815	3,414	40,180	18,705	4,525
75歳以上	99,872	35,952	551	27,316	6,393	948	63,920	2,183	17,112	40,675	2,808

1) 配偶関係「不詳」を含む。

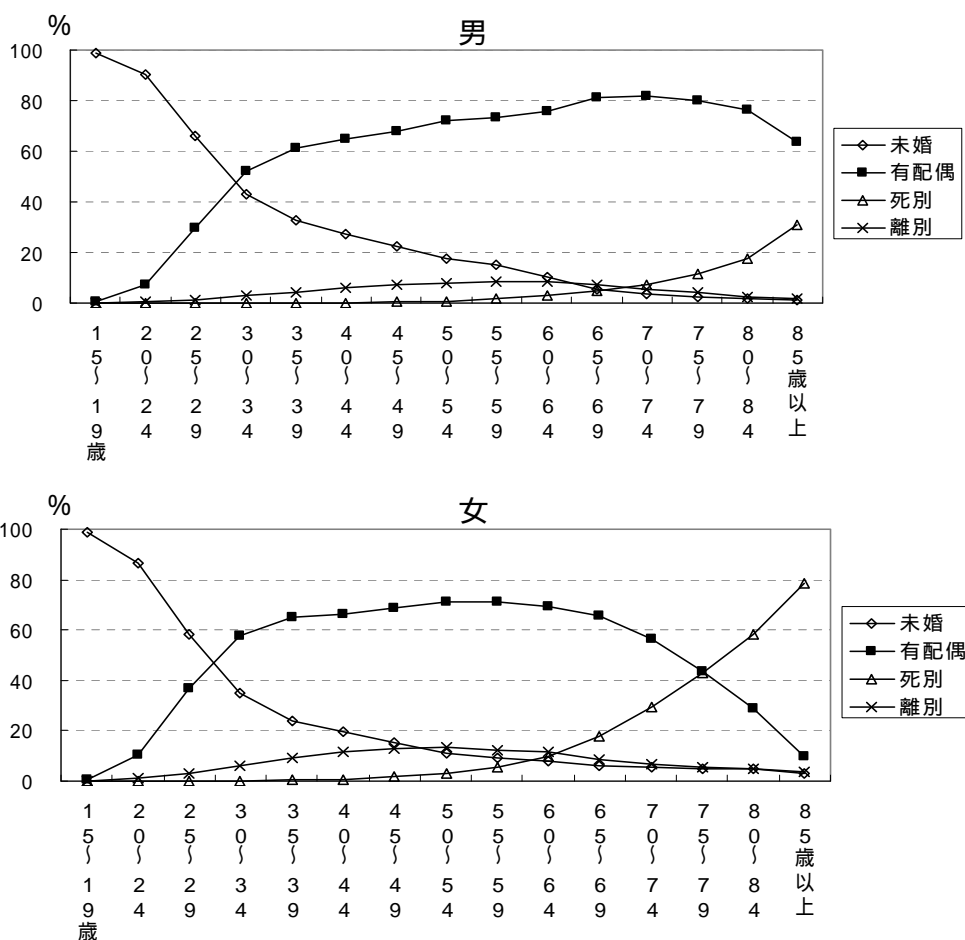
表 11 - 配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別 15 歳以上人口の構成(平成 17 年)

年 齢	男					女				
	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	100.0	29.9	60.8	3.1	4.5	100.0	23.6	52.7	15.1	7.4
15～19歳	100.0	99.5	0.5	0.0	0.0	100.0	98.9	1.0	0.0	0.1
20～24	100.0	92.1	7.4	0.0	0.5	100.0	88.1	10.7	0.0	1.2
25～29	100.0	68.4	30.0	0.0	1.5	100.0	59.5	36.8	0.1	3.5
30～34	100.0	44.0	52.9	0.1	2.9	100.0	33.4	59.0	0.2	7.1
35～39	100.0	28.8	63.0	0.2	4.5	100.0	20.9	66.8	0.6	9.6
40～44	100.0	21.5	69.2	0.3	5.7	100.0	15.0	70.4	1.1	11.5
45～49	100.0	16.7	73.3	0.5	6.8	100.0	11.1	73.1	2.2	11.8
50～54	100.0	14.0	75.0	1.1	7.3	100.0	9.0	73.8	3.9	11.7
55～59	100.0	9.8	78.1	2.0	7.8	100.0	7.5	72.9	6.7	11.5
60～64	100.0	5.3	83.0	3.2	6.6	100.0	5.9	71.5	12.6	8.8
65～69	100.0	3.4	83.9	5.2	5.7	100.0	5.2	64.5	21.7	7.2
70～74	100.0	2.4	82.7	8.3	4.5	100.0	4.9	53.8	33.7	6.1
75～79	100.0	1.8	81.0	12.1	3.1	100.0	4.7	41.1	46.9	5.6
80～84	100.0	1.5	75.8	18.3	2.3	100.0	3.1	24.1	66.6	4.4
85歳以上	100.0	0.8	62.0	33.1	1.7	100.0	1.9	8.7	85.0	2.6
(再掲)										
65歳以上	100.0	2.4	80.4	11.1	4.1	100.0	4.2	43.5	45.1	5.6
65～74歳	100.0	3.0	83.3	6.7	5.1	100.0	5.0	59.2	27.6	6.7
75歳以上	100.0	1.5	76.0	17.8	2.6	100.0	3.4	26.8	63.6	4.4

1) 配偶関係「不詳」を含む。

未婚率を平成 17 年国勢調査と比べると、男 0.1 ポイントの上昇、女性 0.2 ポイントの下降であった。これを年齢 5 歳階級別にみると、男女ともすべての年齢階級で上昇しており、特に女性の 25～29 歳(5.5 ポイント)で 5 ポイントを超える大幅な上昇となるなど、男女とも青壮年層での未婚率の上昇が著しい。

図 4 - 年齢 5 歳階級、男女、配偶関係別人口構成



死別率は、男女で大きな差(12.3ポイント)があるが、これを年齢5歳階級別にみるとすべての年齢階級で女性の方が高く、かつ年齢階級が上昇するにつれその差が拡大している。また、平成17年国勢調査との比較では、全体としては男女ともわずかに(男性0.3ポイント、女性0.9ポイント)上昇しているが、これを年齢5歳階級別にみるとほとんどの年齢階級で平成17年国勢調査を下回っている。

離別率を平成17年国勢調査と比べると、男性0.8ポイント、女性1.1ポイントそれぞれ上昇し、男女ともほとんどの年齢階級で増加したが、男性は25～29歳で下降、女性は15～19歳の年齢階級で横ばいであった。

#### 4 住居

##### (1) 一般世帯

一般世帯のうち住宅に住む世帯は413,200世帯で、一般世帯の98.4%を占め、住宅以外の寮・寄宿舍、旅館、工場等に住む世帯は6,784世帯、同1.6%となっている。

これを住宅の所有関係別にみると、持ち家に住む世帯が223,404世帯(一般世帯に占める割合53.2%)と最も多く、次いで借家に住む世帯が172,932世帯(同41.2%)、給与住宅12,063世帯(同2.9%)、間借りの世帯4,801世帯(1.1%)の順となっている。

また、借家の世帯の内訳をみると民間の借家に住む世帯が124,490世帯(借家に住む世帯に占める割合72.0%)と最も多く、以下公営の借家34,163世帯(同19.8%)、都市再生機構・公社の借家14,279世帯(同8.3%)の順となっている。

平成17年国勢調査と比べると、世帯数の増加に伴い住宅に住む一般世帯も7,111世帯、1.8%増加している。住宅の所有関係別にみると、一般世帯に占める割合は持ち家が0.9ポイント上昇、借家、給与住宅、間借りの割合は1.0ポイント下降している。

主世帯の1世帯当たりの人員は2.29人である。住宅の所有の関係別にみると持ち家が2.57人と最も多く、以下給与住宅2.33人、公営の借家2.13人、都市再生機構・公社の借家2.06人、民間の借家1.85人となっている。これを平成17年国勢調査と比べると、住宅に住む一般世帯については全て減少している。

主世帯の住宅の延べ面積は70～99㎡が96,351世帯と最も多い。住宅の所有の関係別にみると持ち家が70～99㎡、公営の借家、都市機構・公社の借家、民間の借家が30～49㎡、給与住宅は50～69㎡が多くなっている。これは平成17年国勢調査でも同じ傾向である。

表12 - 住居の種類・住宅の所有の関係、延べ面積別一般世帯数、一般世帯人員(平成22年)

住居の種類・住宅の所有の関係(7区分)	世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員	延べ面積					
				0～29(㎡)	30～49(㎡)	50～69(㎡)	70～99(㎡)	100～149(㎡)	150～(㎡)
一般世帯	419,984	951,685	2.27	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	413,200	943,533	2.28	46,324	75,227	81,964	97,238	80,895	31,488
主世帯	408,399	933,910	2.29	44,737	73,987	80,983	96,351	80,800	31,477
持ち家	223,404	573,356	2.57	2,859	7,547	27,705	77,418	77,298	30,572
借家	172,932	332,497	1.92	39,811	63,449	49,507	16,371	3,049	704
公営の借家	34,163	72,761	2.13	709	16,017	15,488	1,860	85	4
都市再生機構・公社の借家	14,279	29,400	2.06	1,293	8,235	3,849	844	54	4
民間の借家	124,490	230,336	1.85	37,809	39,197	30,170	13,667	2,910	696
給与住宅	12,063	28,057	2.33	2,067	2,991	3,771	2,562	453	201
間借り	4,801	9,623	2.00	1,587	1,240	981	887	95	11
住宅以外に住む一般世帯	6,784	8,152	1.20	-	-	-	-	-	-

表13 - 住居の種類・住宅の所有の関係、延べ面積別一般世帯数、一般世帯人員(平成17年)

住居の種類・住宅の所有の関係(7区分)	世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員	延べ面積					
				0～29(㎡)	30～49(㎡)	50～69(㎡)	70～99(㎡)	100～149(㎡)	150～(㎡)
一般世帯	412,247	969,769	2.35	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	406,089	962,417	2.37	43,003	79,029	84,434	91,612	77,607	30,404
主世帯	402,602	955,097	2.37	41,895	78,051	83,692	91,042	77,535	30,387
持ち家	215,532	573,800	2.66	1,162	8,313	28,178	74,528	73,996	29,355
借家	172,942	345,460	2.00	39,142	66,080	50,365	13,568	2,974	813
公営の借家	34,646	78,581	2.28	902	16,367	15,895	1,444	37	1
都市再生機構・公社の借家	16,086	35,050	2.18	853	9,446	5,042	718	27	-
民間の借家	122,210	231,829	1.90	37,387	40,267	29,428	11,406	2,910	812
給与住宅	14,128	35,567	2.52	1,591	3,658	5,149	2,946	565	219
間借り	3,487	7,320	2.10	1,108	978	742	570	72	17
住宅以外に住む一般世帯	6,158	7,352	1.19	-	-	-	-	-	-

住宅に住む一般世帯についてその住宅の建て方別にみると、共同住宅が213,467世帯(住宅に住む一般世帯に占める割合51.7%)と最も多く、以下一戸建住宅185,754世帯(同45.0%)、長屋建12,970世帯(同3.1%)、その他959世帯(同0.2%)となっている。これを、平成17年国勢調査と比べると一戸建が111世帯、長屋建が4,152世帯の減少、共同住宅が12,169世帯の増加となった。

共同住宅の階数別にみると、建物全体の階数では3～5階建が最も多く83,818世帯で、共同住宅に住む一般世帯の39.3%を占めている。ついで、6～10階建が55,727世帯、1・2階建36,419世帯、11～14階建30,913世帯、15階建以上6,588世帯の順となっている。世帯が住んでいる階別にみると、1・2階に住んでいる世帯が最も多く88,159世帯、以下3～5階80,715世帯、6～10階36,354世帯、11～14階7,252世帯、15階以上985世帯となっており、共同住宅に住む一般世帯の79.1%は5階以下の階に住んでいる。

表14 - 住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数及び一般世帯人員

住宅の所有の関係	総数	一戸建	長屋建	共同住宅											その他	
				総数	建物全体の階数					(再掲)世帯が住んでいる階						
					1・2階建	3～5	6～10	11～14	15階建以上	1・2階	3～5	6～10	11～14	15階以上		
一般世帯数	419,984	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	413,200	185,754	12,970	213,467	36,419	83,818	55,727	30,913	6,588	88,159	80,715	36,354	7,252	985	959	
主世帯	408,399	183,259	12,622	211,571	35,717	83,190	55,349	30,747	6,566	87,084	80,131	36,150	7,220	984	897	
持ち家	223,404	169,002	3,096	50,937	966	9,492	21,321	14,769	4,389	11,680	19,756	15,405	3,609	487	363	
公営の借家	34,163	40	948	33,175	378	25,560	3,764	3,473	-	13,265	16,252	2,901	757	-	-	
民間の借家	14,279	-	218	14,061	43	9,496	1,955	2,493	74	4,636	6,886	1,940	593	6	-	
給与住宅	124,490	13,317	8,189	102,535	33,153	32,240	26,167	9,045	1,928	52,897	32,564	14,605	2,000	467	423	
間借り	12,063	900	171	10,863	1,177	6,402	2,142	967	175	4,606	4,673	1,299	261	24	111	
一般世帯人員	951,685	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
住宅に住む一般世帯	943,533	480,134	25,407	435,915	68,682	172,587	114,254	65,383	15,004	175,786	168,558	74,426	15,415	1,725	2,007	
主世帯	933,910	474,352	24,755	432,834	67,498	171,592	113,651	65,125	14,963	173,991	167,645	74,106	15,363	1,724	1,899	
持ち家	573,356	438,063	6,263	128,142	1,921	22,541	53,901	37,999	11,780	29,295	49,764	38,851	9,110	1,122	874	
公営の借家	72,761	81	2,010	70,670	882	54,958	7,654	7,176	-	26,887	36,079	6,057	1,647	-	-	
民間の借家	29,400	-	415	28,985	47	20,020	4,009	4,730	179	9,172	14,866	3,756	1,174	17	-	
給与住宅	230,336	33,620	15,661	180,240	62,175	58,395	43,662	13,326	2,677	97,831	56,096	22,842	2,924	542	783	
間借り	28,057	2,588	406	24,797	2,473	15,678	4,425	1,894	327	10,806	10,840	2,600	508	43	242	
間借り	9,623	5,782	652	3,081	1,184	995	603	258	41	1,795	913	320	52	1	108	

## (2) 人口集中地区(DID)の一般世帯

人口集中地区の一般世帯のうち住宅に住む世帯は378,892世帯で、一般世帯の98.4%を占め、住宅以外の寮・寄宿舎、旅館、工場等に住む世帯は6,092世帯、同1.6%となっている。

これを住宅の所有関係別にみると持ち家に住む世帯が197,821世帯(一般世帯に占める割合51.4%)と最も多く、次いで借家に住む世帯が165,152世帯(同42.9%)、給与住宅11,487世帯(同3.0%)、間借りの世帯4,432世帯(1.2%)の順となっている。市全体と比べると、持ち家の割合が1.8ポイント、借家の割合が1.7ポイント高くなっている。借家の世帯の内訳をみると民間の借家に住む世帯が118,960世帯(借家に住む世帯に占める割合72.0%)、公営・都市再生機構・公社の借家46,192世帯(同28.0%)となっている。

主世帯の延べ面積は70～99㎡が88,690世帯と最も多い。これを住宅の所有の関係別にみると、持ち家が70～99㎡、民間の借家、公営・都市再生機構・公社の借家で30～49㎡、給与住宅で50～69㎡が最も多くなっている。

住宅に住む一般世帯についてその住宅の建て方別にみると、共同住宅が205,923世帯(住宅に住む一般世帯に占める割合54.3%)と最も多く、次いで一戸建160,144世帯(同42.3%)、長屋建11,877世帯(同3.1%)、その他910世帯(同0.2%)となっている。これを平成17年国勢調査と比べると一戸建の割合は0.5ポイント減少、共同住宅の割合が1.5ポイント増加した。

共同住宅の階数別にみると、建物全体の階数では3～5階建が最も多く81,231世帯で、共同住宅に住む一般世帯の39.4%はこの住宅に住んでいる。ついで、6～10階建53,765世帯、1・2階建33,711世帯、11～14階建30,636世帯、15階建以上6,580世帯の順となっている。これを、世帯が住んでいる階別にみると1・2階に住んでいる世帯が最も多く、83,655世帯、以下3～5階78,575世帯、6～10階35,511世帯、11～14階7,197世帯、15階以上985世帯となっており、共同住宅に住む一般世帯の78.8%は5階以下の階に住んでいる。



表 15 - 住居の種類、住宅の所有の関係別一般世帯数、一般世帯人員、1世帯当たり人員・延べ面積、1人当たり延べ面積(D I D)

住居の種類・住宅の所有の関係(7区分)	世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員	延 べ 面 積					
				0~29 (㎡)	30~49 (㎡)	50~69 (㎡)	70~99 (㎡)	100~149 (㎡)	150~ (㎡)
一般世帯	384,984	862,161	2.24	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	378,892	854,838	2.26	44,734	71,719	76,892	89,501	69,492	26,502
主世帯	374,460	846,043	2.26	43,247	70,574	75,994	88,690	69,410	26,493
持ち家	197,821	503,267	2.54	2,595	6,877	25,665	70,813	66,200	25,668
借家	165,152	315,997	1.91	44,734	71,719	76,892	89,501	69,492	26,502
公営・都市再生機構・公社の借家	46,192	97,174	2.10	1,929	23,534	18,112	2,484	126	7
民営の借家	118,960	218,823	1.84	36,710	37,317	28,643	12,954	2,664	638
給与住宅	11,487	26,779	2.33	2,013	2,846	3,574	2,439	420	180
間借り	4,432	8,795	1.98	1,487	1,145	898	811	82	9
住宅以外に住む一般世帯	6,092	7,323	1.20	-	-	-	-	-	-

表 16 - 住宅の建て方、住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数及び一般世帯人員(D I D s)

住宅の所有の関係	総数	一戸建	長屋建	共 同 住 宅											その他	
				総数	(再掲)世帯が住んでいる階											
					1・2階建	3~5	6~10	11~14	15階建以上	1・2階	3~5	6~10	11~14	15階以上		
一般世帯数	384,984	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住宅に住む一般世帯	378,892	160,144	11,877	205,923	33,711	81,231	53,765	30,636	6,580	83,655	78,575	35,511	7,197	985	910	
主世帯	374,460	157,925	11,556	204,086	33,049	80,615	53,393	30,471	6,558	82,627	78,002	35,308	7,165	984	855	
持ち家	197,821	144,906	2,906	49,655	918	9,336	20,437	14,583	4,381	11,342	19,238	15,016	3,572	487	352	
借家	165,152	12,227	8,502	144,000	31,062	65,155	30,852	14,929	2,002	66,922	54,257	19,014	3,334	473	402	
公営・都市再生機構・公社の借家	46,192	32	850	45,310	331	33,496	5,443	5,966	74	16,887	22,347	4,720	1,350	6	-	
民営の借家	118,960	12,195	7,652	98,690	30,731	31,659	25,409	8,963	1,928	50,035	31,910	14,294	1,984	467	402	
給与住宅	11,487	792	148	10,431	1,069	6,124	2,104	959	175	4,363	4,507	1,278	259	24	101	
間借り	4,432	2,219	321	1,837	662	616	372	165	22	1,028	573	203	32	1	55	
一般世帯人員	862,161	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
住宅に住む一般世帯	854,838	409,989	23,139	419,774	63,184	166,948	109,963	64,701	14,978	166,412	163,828	72,536	15,273	1,725	1,888	
主世帯	846,043	404,847	22,541	416,812	62,076	165,979	109,376	64,444	14,937	164,706	162,944	72,217	15,221	1,724	1,795	
持ち家	503,267	371,738	5,868	124,809	1,816	22,194	51,622	37,423	11,754	28,443	48,432	37,822	8,990	1,122	847	
借家	315,997	30,805	16,323	268,114	58,007	128,688	53,428	25,135	2,856	125,956	104,032	31,842	5,725	559	732	
公営・都市再生機構・公社の借家	97,174	66	1,732	95,376	707	71,515	11,069	11,906	179	33,881	49,134	9,523	2,821	17	-	
民営の借家	218,823	30,739	14,591	172,738	57,300	57,173	42,359	13,229	2,677	92,075	54,898	22,319	2,904	542	732	
給与住宅	26,779	2,304	350	23,889	2,253	15,097	4,326	1,886	327	10,307	10,480	2,553	506	43	216	
間借り	8,795	5,142	598	2,962	1,108	969	587	257	41	1,706	884	319	52	1	93	

(3) 高齢者のいる世帯

65歳以上の世帯員のいる一般世帯を住宅の所有の関係別にみると、持ち家が116,332世帯(65歳以上の世帯員のいる一般世帯に占める割合71.5%)と最も多く、これは一般世帯全体における持ち家の所有割合(53.2%)を18.3ポイントと大きく上回っている。以下、民営の借家23,184世帯(同14.2%)、公営の借家15,627世帯(同9.6%)、都市再生機構・公社の借家5,327世帯(同3.3%)、間借り1,175世帯(同0.7%)、給与住宅582世帯(同0.4%)となっている。

高齢夫婦世帯を住宅の所有の関係別にみると、持ち家が38,435世帯(高齢夫婦世帯に占める割合80.1%)と最も多く、次いで民営の借家3,859世帯(同8.0%)、公営の借家3,800世帯(同7.9%)、都市再生機構・公社の借家1,397世帯(同2.9%)、間借り203世帯(同0.4%)、給与住宅123世帯(同0.3%)となっている。

表 17 - 住居の種類、住宅の所有関係別65歳以上の世帯員のいる一般世帯数、一般世帯人員、65歳以上世帯人員、1世帯当たり人員

住居の種類・住宅の所有の関係	世帯数	世帯人員	65歳以上世帯人員	1世帯当たり人員
65歳以上世帯員のいる一般世帯	162,759	344,359	226,955	2.12
住宅に住む一般世帯	162,227	343,370	226,212	2.12
主世帯	161,052	341,384	224,790	2.12
持ち家	116,332	265,617	168,989	2.28
公営の借家	15,627	26,005	19,934	1.66
都市再生機構・公社の借家	5,327	8,856	6,875	1.66
民営の借家	23,184	39,523	28,229	1.70
給与住宅	582	1,383	763	2.38
間借り	1,175	1,986	1,422	1.69
住宅以外に住む一般世帯	532	989	743	1.86

表 18 - 延べ面積、住宅の所有の関係別高齢夫婦世帯数

住居の種類・住宅の所有の関係(7区分)	総数	0~29㎡	30~49	50~69	70~99	100~149	150㎡以上
高齢夫婦世帯	47,991	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢夫婦世帯	47,817	857	4,374	8,194	14,693	14,058	5,639
主世帯	47,614	815	4,318	8,138	14,650	14,052	5,639
持ち家	38,435	148	486	4,815	13,624	13,807	5,554
公営の借家	3,800	59	1,711	1,789	228	13	-
都市再生機構・公社の借家	1,397	105	810	401	77	4	-
民営の借家	3,859	495	1,288	1,105	690	215	66
給与住宅	123	8	23	28	31	13	19
間借り	203	42	56	56	43	6	-
(再掲)							
夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯	40,385	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢夫婦世帯	40,225	714	3,662	6,925	12,397	11,747	4,779
主世帯	40,052	678	3,617	6,872	12,363	11,742	4,779
持ち家	32,343	116	410	4,082	11,494	11,533	4,707
公営の借家	3,220	53	1,431	1,518	208	10	-
都市再生機構・公社の借家	1,174	86	696	329	59	4	-
民営の借家	3,212	416	1,057	920	578	183	58
給与住宅	103	7	23	23	24	12	14
間借り	173	36	45	53	34	5	-
(別掲)							
いずれかが65歳以上の夫婦のみの世帯	50,660	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢夫婦世帯	50,482	976	4,803	8,792	15,405	14,646	5,858
主世帯	50,263	930	4,740	8,733	15,360	14,640	5,858
持ち家	40,163	155	513	5,118	14,237	14,371	5,768
公営の借家	4,093	63	1,850	1,919	247	14	-
都市再生機構・公社の借家	1,507	114	871	430	86	6	-
民営の借家	4,347	587	1,474	1,229	754	233	70
給与住宅	153	11	32	37	36	16	20
間借り	219	46	63	59	45	6	-
(別掲)							
いずれかが60歳以上の夫婦のみの世帯	64,503	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢夫婦世帯	64,298	1,295	6,325	11,338	19,635	18,453	7,247
主世帯	63,997	1,233	6,244	11,255	19,571	18,442	7,247
持ち家	50,583	202	673	6,521	18,004	18,054	7,128
公営の借家	5,117	79	2,355	2,366	301	16	-
都市再生機構・公社の借家	1,969	142	1,152	547	117	10	1
民営の借家	6,009	792	2,002	1,735	1,067	320	91
給与住宅	319	18	62	86	82	42	27
間借り	301	62	81	83	64	11	-

65歳以上の高齢単身世帯を住宅の所有の関係別にみると、持ち家が28,508世帯(65歳以上の高齢単身世帯に占める割合54.4%)と最も多く、次いで民営の借家12,490世帯(同23.8%)、公営の借家7,730世帯(同14.8%)、都市再生機構・公社の借家2,574世帯(同4.9%)、間借り681世帯(同1.3%)、給与住宅167世帯(同0.3%)となっている。

表 19 - 延べ面積、住宅の所有の関係、高齢単身者の男女別高齢単身世帯数

高齢単身者の男女、住居の種類・住宅の所有の関係(7区分)	総数	0~29㎡	30~49	50~69	70~99	100~149	150㎡以上
65歳以上の高齢単身世帯	52,398	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢単身世帯	52,150	6,626	14,121	10,622	11,148	6,752	2,875
主世帯	51,469	6,385	13,915	10,490	11,051	6,748	2,874
持ち家	28,508	1,308	3,343	4,914	9,630	6,508	2,804
公営の借家	7,730	292	4,330	2,770	328	9	1
都市再生機構・公社の借家	2,574	286	1,760	466	58	4	-
民営の借家	12,490	4,474	4,425	2,313	1,007	213	56
給与住宅	167	25	57	27	28	14	13
間借り	681	241	206	132	97	4	1
男	13,041	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢単身世帯	12,962	2,586	3,611	2,489	2,245	1,435	594
主世帯	12,741	2,494	3,546	2,456	2,216	1,433	594
持ち家	5,596	286	623	960	1,777	1,371	578
公営の借家	1,726	76	969	610	71	-	-
都市再生機構・公社の借家	583	77	375	110	20	1	-
民営の借家	4,754	2,040	1,552	764	333	55	10
給与住宅	82	15	27	12	15	6	6
間借り	221	92	65	33	29	2	-
女	39,357	-	-	-	-	-	-
住宅に住む高齢単身世帯	39,188	4,040	10,510	8,133	8,903	5,317	2,281
主世帯	38,728	3,891	10,369	8,034	8,835	5,315	2,280
持ち家	22,912	1,022	2,720	3,954	7,853	5,137	2,226
公営の借家	6,004	216	3,361	2,160	257	9	1
都市再生機構・公社の借家	1,991	209	1,385	356	38	3	-
民営の借家	7,736	2,434	2,873	1,549	674	158	46
給与住宅	85	10	30	15	13	8	7
間借り	460	149	141	99	68	2	1

(4) 外国人のいる世帯

外国人のいる一般世帯を住宅の所有の関係別にみると、民営の借家 2,531 世帯(外国人のいる一般世帯に占める割合 42.3%)と最も多い。以下、持ち家が 1,836 世帯(同 30.7%)、公営の借家 610 世帯(同 10.2%)、給与住宅 205 世帯(同 3.4%)、間借り 363 世帯(同 6.1%)、都市再生機構・公社の借家 181 世帯(同 3.0%)となっている。

表 20 - 住宅の所有の関係別外国人のいる一般世帯数

外国人のいる世帯の種類	総数	住宅に住む一般世帯								住宅以外に住む一般世帯
		総数	主世帯						間借り	
			総数	持ち家	公営の借家	都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅		
外国人のいる一般世帯数	5,985	5,726	5,363	1,836	610	181	2,531	205	363	259
外国人のみ	4,168	3,918	3,580	997	403	122	1,908	150	338	250
外国人と日本人がいる世帯	1,805	1,796	1,771	836	206	58	616	55	25	9
日本人の親族がいる世帯	1,770	1,761	1,736	826	205	58	593	54	25	9
外国人の親族がいる世帯	1,721	1,712	1,687	810	203	56	565	53	25	9
外国人の親族がない世帯	49	49	49	16	2	2	28	1	-	-
日本人の親族がない世帯	35	35	35	10	1	-	23	1	-	-

5 外国人

本市に居住する外国人は 9,758 人(男性 4,741 人、女性 5,017 人)で、総人口に占める割合は 1.0%であった。平成 17 年国勢調査と比べると 10 人の減少であった。

外国人を国籍別にみると、韓国・朝鮮が 4,992 人(外国人人口に占める割合 51.2%)と最も多く、次いで中国 2,729 人(同 28.0%)、フィリピン 276 人(同 2.8%)の順であった。平成 17 年国勢調査と比べると、韓国・朝鮮は 624 人減少したのに対して、中国が 729 人増加している。

区別にみると小倉北区(3,233 人)が最も多く、以下八幡西区(2,434 人)、小倉南区(1,012 人)、若松区(902 人)、八幡東区(851 人)、門司区(744 人)、戸畑区(582 人)、と続いた。

平成 17 年国勢調査と比べると、八幡西区 142 人増、若松区 77 人増、小倉北区 72 人増と 3 区で増加したが、小倉南区 120 人減、八幡東区 95 人減、戸畑区 76 人減、門司区 10 人減と 4 区で減少した。

表 21 - 国籍、男女別外国人

地域、男女	総数 1)	韓国、 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	インド ネシア	ベトナム	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
北九州市	9,758	4,992	2,729	276	52	110	80	52	131	19	5	1,312
男	4,741	2,342	1,324	34	25	83	45	40	87	9	4	748
女	5,017	2,650	1,405	242	27	27	35	12	44	10	1	564
門司区	744	530	116	23	1	7	-	4	8	-	-	55
男	353	246	48	8	-	5	-	4	6	-	-	36
女	391	284	68	15	1	2	-	-	2	-	-	19
若松区	902	356	378	27	12	50	8	2	6	1	2	60
男	516	177	235	1	6	45	3	2	4	-	2	41
女	386	179	143	26	6	5	5	-	2	1	-	19
戸畑区	582	397	89	9	-	12	3	6	18	-	-	48
男	282	182	46	-	-	6	1	6	11	-	-	30
女	300	215	43	9	-	6	2	-	7	-	-	18
小倉北区	3,233	1,550	878	77	9	2	20	24	49	11	-	613
男	1,591	728	458	7	2	-	14	14	34	6	-	328
女	1,642	822	420	70	7	2	6	10	15	5	-	285
小倉南区	1,012	626	185	34	-	4	10	12	24	2	1	114
男	475	304	59	2	-	1	8	10	17	-	1	73
女	537	322	126	32	-	3	2	2	7	2	-	41
八幡東区	851	408	280	21	2	10	9	1	5	1	-	114
男	432	195	139	5	1	8	5	1	3	-	-	75
女	419	213	141	16	1	2	4	-	2	1	-	39
八幡西区	2,434	1,125	803	85	28	25	30	3	21	4	2	308
男	1,092	510	339	11	16	18	14	3	12	3	1	165
女	1,342	615	464	74	12	7	16	-	9	1	1	143

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

6 人口集中地区

平成 22 年国勢調査の結果、市内 13 地区が人口集中地区として設定された。その面積は 157.53 k<sup>2</sup>で平成 17 年国勢調査と比べて 0.81 k<sup>2</sup>、0.5%増であった。

(1) 人口

人口集中地区の人口は 877,833 人(人口密度 5,572.5 人/k㎡)で、総人口に占める割合は 89.9%となった。これを平成 17 年国勢調査と比べると 10,328 人、1.2%減であった。

人口集中地区の年齢構造をみると、年少人口 114,053 人(人口集中地区人口に占める割合 13.1%)、生産年齢人口 542,673 人(同 62.3%)、老年人口 214,864 人(同 24.7%)となっており、市全体と比べ生産年齢人口の割合が高く、老年人口の割合が低くなっている。

平均年齢は 45.8 歳で、市全体と比べ 0.3 歳若くなっている。

表 22 - 人口集中地区の人口

地 域	人 口		平成17年～22年の人口増減		面積(km <sup>2</sup> ) 1)	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり)
	平成22年	平成17年(組替)	実数	率(%)		
人口集中地区	877,833	888,161	10,328	1.2	157.53	5,572.5
北九州市	87,138	89,421	2,283	2.6	15.79	5,518.6
門司区	80,552	83,601	3,049	3.6	13.82	5,828.7
	6,586	5,820	766	13.2	1.97	3,343.1
若松区	70,024	74,792	4,768	6.4	14.57	4,806.0
	53,038	56,857	3,819	6.7	12.13	4,372.5
	16,986	17,935	949	5.3	2.44	6,961.5
戸畑区	60,914	63,033	2,119	3.4	15.84	3,845.6
小倉北区	179,612	180,833	1,221	0.7	28.24	6,360.2
小倉南区	183,250	182,919	331	0.2	26.89	6,814.8
	115,758	116,710	952	0.8	16.09	7,194.4
	58,895	57,801	1,094	1.9	9.37	6,285.5
	8,597	8,408	189	2.2	1.43	6,011.9
八幡東区	69,080	73,184	4,104	5.6	14.96	4,617.6
八幡西区	227,815	223,979	3,836	1.7	41.24	5,524.1
	215,478	217,657	2,179	1.0	39.02	5,522.2
	6,188	-	6,188	-	0.66	9,375.8
	6,149	6,322	173	2.7	1.56	3,941.7

1) 国土交通省国土地理院「平成22年全国都道府県市区町村別面積調」による。

表 23 - 人口集中地区の年齢3区分別人口及び平均年齢

地 域	人 口(人)				年齢別割合(%)			平均年齢 (歳)
	総 数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	
北九州市DIDs	877,833	114,053	542,673	214,864	13.1	62.3	24.7	45.8
門司区DIDs	87,138	10,477	51,030	25,431	12.1	58.7	29.3	48.6
若松区DIDs	70,024	8,570	42,735	18,641	12.3	61.1	26.7	47.4
戸畑区DIDs	60,914	7,429	37,422	15,935	12.2	61.6	26.2	46.6
小倉北区DIDs	179,612	20,163	112,528	42,447	11.5	64.3	24.2	46.1
小倉南区DIDs	183,250	27,781	116,273	38,834	15.2	63.6	21.2	43.3
八幡東区DIDs	69,080	7,507	40,151	21,235	10.9	58.3	30.8	49.2
八幡西区DIDs	227,815	32,126	142,534	52,341	14.2	62.8	23.1	44.6

(2) 世帯

人口集中地区の一般世帯の1世帯当たり平均人員は 2.24 人で、市全体の 2.27 人と比べるとさほどの変化は見られない。

一般世帯を世帯人員別にみると、市全体と同じく世帯人員が 1 人の世帯が最も多く 136,642 世帯(人口集中地区の一般世帯に占める割合 35.5%)であった。以下世帯人員の増加につれて、世帯数が減少する傾向は市全体と同じである。

表 24 - 人口集中地区の世帯

地 域	世 帯 数							世帯人員	1世帯 当たり 人員
	総 数	世帯人員 が1人	2	3	4	5	6人以上		
北九州市DIDs	384,984	136,642	113,783	66,933	47,873	14,649	5,104	862,161	2.24
門司区DIDs	37,875	12,054	12,525	6,736	4,625	1,432	503	86,139	2.27
若松区DIDs	28,382	7,800	9,085	5,518	4,014	1,421	544	69,163	2.44
戸畑区DIDs	27,561	10,643	7,877	4,643	3,175	911	312	59,554	2.16
小倉北区DIDs	87,988	40,447	23,565	12,704	8,126	2,359	787	174,988	1.99
小倉南区DIDs	75,673	22,919	22,686	14,527	11,027	3,389	1,125	180,061	2.38
八幡東区DIDs	31,155	11,643	9,517	5,155	3,431	998	411	67,493	2.17
八幡西区DIDs	96,350	31,136	28,528	17,650	13,475	4,139	1,422	224,763	2.33

大都市の状況

表 25 - 大都市の人口

都 市	人 口			年 齢 別 割 合 (%)			平均年齢	年 齢 中 位 数
	総数	男	女	15歳未満	15～64歳	65歳以上		
札幌市	1,913,545	896,850	1,016,695	11.7	67.7	20.5	44.4	44.1
仙台市	1,045,986	507,833	538,153	13.3	68.2	18.6	42.3	41.0
さいたま市	1,222,434	611,236	611,198	13.8	67.0	19.2	42.8	42.2
千葉市	961,749	480,194	481,555	13.3	65.3	21.4	44.0	43.6
川崎市	1,425,512	728,525	696,987	13.1	70.0	16.8	41.5	40.0
横浜市	3,688,773	1,849,767	1,839,006	13.3	66.6	20.1	43.4	42.7
相模原市	717,544	361,394	356,150	13.1	67.5	19.4	42.8	42.0
新潟市	811,901	390,406	421,495	12.8	64.0	23.2	45.3	45.6
静岡市	716,197	348,609	367,588	12.9	62.4	24.7	45.9	46.5
浜松市	800,866	397,146	403,720	14.1	63.0	22.9	44.7	44.8
名古屋市	2,263,894	1,116,211	1,147,683	13.0	65.8	21.2	43.8	42.9
京都市	1,474,015	701,088	772,927	11.9	65.1	23.0	44.6	43.7
大阪市	2,665,314	1,293,798	1,371,516	11.7	65.7	22.7	44.8	43.7
堺市	841,966	404,756	437,210	14.0	63.4	22.6	44.3	43.8
神戸市	1,544,200	731,114	813,086	12.7	64.1	23.1	45.0	45.2
岡山市	709,584	341,158	368,426	14.3	64.2	21.5	43.6	42.6
広島市	1,173,843	565,482	608,361	14.5	65.5	20.0	43.1	42.4
北九州市	976,846	459,305	517,541	13.0	61.7	25.2	46.1	47.1
福岡市	1,463,743	692,648	771,095	13.3	69.1	17.6	41.9	40.5
(参考)								
東京都区部	8,945,695	4,412,050	4,533,645	10.8	69.0	20.2	43.9	42.2